



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 11

2023.9.20(No.3171)

ロータリーの心で
友情を深めよう

第2560地区ガバナー／米山 忠俊
会 長／吉井 直樹
会長エレクト／渡辺 良一(クラブ奉仕A)
副 会 長／歸山 肇
幹 事／小林 吾郎
S A A／野水 靖之
会 計／梨本 次郎
直前会長／西山 徳芳
会長ノミニ／柳取 崇之(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:56名中41名
■先々週出席率:89.29%

【ゲスト】

・燕三條青年会議所 理事長
野崎寛行 様

【先週のメイクアップ】

[9.18] 八幡公園 清掃活動・

ベンチ贈呈式へ

・吉井直樹さん、小林吾郎さん、
・明田川賢一さん、五十嵐晋三さん、
・五十嵐博宣さん、萩根澤隆雄さん、
・小越憲泰さん、嘉瀬一洋さん、
・渋谷政道さん、清水泰生さん、
・杉山幸英さん、高橋俊樹さん、
・滝沢 亮さん、外山浩玲さん、
・西山徳芳さん、野崎喜一郎さん、
・野水靖之さん、船越良則さん、
・松永隆夫さん、丸山行彦さん、
・柳取崇之さん、山田富義さん、
・渡部 宏さん、渡辺良一さん

(24名)



「コスモス」

会長挨拶

吉井直樹 会長



こんにちは。

9月18日敬老の日で開催された社会奉仕事業には多数のメンバーより参加いただきありがとうございました。当日は市長、副市長、建設部長さんをはじめ、市の職員さん、ローターアクトのメンバーも加わり、大勢で八幡公園の草刈りを中心に清掃活動、ベンチの寄贈、子ども大名

行列のお菓子配布と無事終了できました。大変感謝申し上げます。特に子どもたちは行列後の疲れている中、お菓子の配布を知ると元気になり、走り寄って来たのが印象的でした。

さて、昨晚、福島支店から戻るとき高速上で大雨と雷に出会いました。特に雷は今までに見たこともないような稲妻を伴って光っていました。

今春に栃木の鹿沼に工場見学に行ったとき、その工業団地にあるほとんどの建物にこちらでは見られないほど多数の避雷針が設置されていました。落雷の多い地域ということのことだと思えます。避雷針は雷を避けるのではなくそこに誘導して地下に逃がすことを目的にしています。しかしながら直撃は避けられても誘導雷という電気のエネルギーで様々



世界に希望を生み出そう

2023～2024 年度国際ロータリーのテーマ

な被害がもたらされます。

防御機器も色々発売されていますが、完全にカバーできるものではありませんし、コストによって遮断できる容量も変わってきます。家庭用の物も設備用の物も様々ですが、最終的には保険で修復することが現実的かと思います。

それでも大切な機器類に関しては今一度見直してみることをお勧めします。ゲリラ豪雨もそうですが、落雷も強力になってきているようです。

幹事報告

小林吾郎 幹事

◎次週27日(水)は、30日(土)に開催される第4分区IMの振替となります。通常例会はお休みです。

お間違えのないようお願いいたします。

第4分区IMご欠席の方は、事務局で記帳または他クラブでメイクアップをお願いいたします。

ニコニコBOX

燕三条青年会議所 理事長

野崎寛行様

ニコニコどころか、会場に来てからカチカチになっていますが、本日は宜しくお願い致します。

吉井直樹会長

18日の社会奉仕事業には多数の参加いただきありがとうございました。無事終了できました。

本日、野崎理事長、卓話ありがとうございます。

小林吾郎さん

ようやく涼しくなってきた気がします。

野崎様、卓話よろしく申し上げます。

渡部 宏さん

18日の公園清掃ならびにベンチ贈呈式参加ありがとうございました。

渡辺良一さん

やっと涼しくなってきました！でも夏バテはこれからくると聞いたことがあります。御自愛下さい。

野崎寛行様、卓話ありがとうございます。

嘉瀬一洋さん

先日の八幡様でのベンチ寄贈式典では、朝から良い汗かきました。

本日は野崎理事長、よろしく申し上げます。

斎藤弘文さん

サイパンに行って来ました。

落合孝夫さん

野崎理事長、ようこそおいでくださいました。

卓話よろしく申し上げます。入会をお待ちしております。

中村友昭さん

三条市民世界友好の翼でサイパンへ行って来ました。見たことないような青く透明な海に癒されました。

梨本次郎さん

国内屈指のトレランのメジャーレース信越五岳100マイルに出場して無事に完走しました。色々な人とのつながりが力になりました。

相場弘介さん

今日もよろしく申し上げます。

小越憲泰さん

野崎様、卓話ありがとうございます。御座います。

都合により早退します。

杉山幸英さん、金子俊郎さん、佐野勝榮さん、野崎喜一郎さん、明田川賢一さん、早川滝徳さん、外山浩玲さん、安達俊明さん、山田富義さん、石倉政雄さん、中村和彦さん、五十嵐晋三さん、五十嵐博宣さん、松永一義さん、松永隆夫さん、石橋育於さん、歸山 肇さん、渋谷政道さん、関川 博さん、近藤雄介さん、船越良則さん、柳取崇之さん、石黒良行さん、中林順一さん、丸山鉄兵さん

野崎寛行様を心より歓迎申し上げます。

本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

9月20日分 ￥ 37,000

今年度累計 ￥ 402,000

＜社会奉仕委員会より＞

去る9月18日(月・祝)9時より、社会奉仕事業(地区補助金事業)の八幡公園ベンチ贈呈式を行いました。贈呈式の前には公園内の草刈り及びごみ拾い活動も行いました。

祝日の開催にもかかわらず、24名の会員の方々よりご参加いただき、無事に終えることができました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

(出席者は週報メイクアップの欄に掲載しております。)



憩いの時間に腰かけて 八幡公園にベンチ寄贈



八幡公園のベンチの贈呈式に出席した三条ロータリークラブの吉井直樹会長(手前右)ら。手前左は滝沢亮市長＝三条市八幡町

三条ロータリークラブ

市民に憩いのひとときを届けようと、三条ロータリークラブが三条市八幡町の八幡公園にベンチ2基を寄贈した。

三条ロータリークラブは市内各地で社会貢献活動をしている。吉井直樹会長が散歩中に八幡公園を訪れた際、ベンチが老朽化していることに気付き、寄贈につながった。

18日の贈呈式で三条市の滝沢亮市長は「市民が使う光景が目に見え、浮かぶようだと感謝を述べた。式に先だって会員ら約30人が公園内の草刈りなど整備活動に汗を流した。

吉井会長は「保護者が遊んでいる子どもを見守る時や、散歩の途中などに利用してもらえればうれしい」と話した。

(新潟日報 2023年9月22日掲載)

「卓 話」



一般社団法人 燕三条青年会議所 2023年度理事長 野崎寛行 様

はじめまして、私は一般社団法人燕三条青年会議所の2023年度理事長を務めております、野崎寛行と申します。仕事は株式会社野崎忠五郎商店という会社で鉄鋼材料の切断加工から納品という

材料卸を行っております。日頃は社業でも大変お世話になっております。

本日はこのような貴重な機会を賜りまして、本当にありがとうございます。JCのことを、そして2023年度の活動を知っていただけるよう、精一杯頑張りますので、本日はどうぞ宜しくお願い致します。2023年度燕三条青年会議所は「調和と情熱」というスローガンを掲げております。私たち青年会議所は「JC」と呼ばれることが多いと思いますが、そのJCとはどういった団体なのか、まずは少しご説明をさせていただきます。

青年会議所とは、“明るい豊かな社会”の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意思によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。全国に679カ所の青年会議所、会員数 24,796名(2023.1月時点)全世界では124カ所の国及び地域に110の国家青年会議所があり、約17万人が国際的な連携をもって活動しています。

このような青年会議所ですが、3信条が御座います。修練、奉仕、友情とあります。

自己啓発や修練を集まって行い、その力を使って地域社会に奉仕する、さらにそれらを支えるために、友情がある。また、修練のための奉仕であり、その過程の中で一緒に切磋琢磨する環境の中から、真の友情が培われるという考え方が御座います。

燕三条青年会議所は三条市、燕市、弥彦村に跨って活動を展開する、行政区にとらわれない団体で御座いますが、もともとはそれぞれの地域で活動しておりました。1997年、三条JCと燕JCが行政に先駆けて1つになって、燕三条JCが設立され、今日まで活動を続けております。お蔭様をもちまして昨年は25周年を迎えることが出来ました。

そして、その前年になる1996年には、三条JCからは吉井先輩が、燕JCからは斎藤謙一先輩が、「燕三条市をつくる委員会」として活動を行い、燕三条市をつくる会の設立に至りました。こちらの資料は当時の基本資料の一部になります。以降もさまざまな事業を生み出しておりますが、こうした先輩方の活動が礎となって、私たちの現在の活動があります。

直近の例を挙げますと、先日行われました寺子屋つばさ100キロ徒歩の旅や、今週末に決勝が行われます「ロボコンジャパン」なども燕三条JCの継続する事業として、現在では実行委員会、NPO法人として多くの先輩方が関わって活動が続けられております。

また、私たちは各種祭りなど地域の事業にも積極的に参加をしております。飛燕夏祭りでのみこしの担ぎ手や実行委員会への出向ですとか、三条祭りも大名行列への参加は勿論ですが、若衆会という形でJCとエコノミークラブと健青会より出向者を排出し、実際に祭りの運営も行っております。

改めてになりますが、昨年には25周年という節目を迎えました。そこで私たちは、これからの時代を見据えて「新しい燕三条ビジョン」を策定することと致しました。Live in Tsubamesanjo City ~自分らしく住み続けられるまち~と題しまして、LIVE(生きること)をテーマに私たちの目指すまちづくりを掲げています。

LIVE(自分らしく生きる)、その要素として「働く」「暮らす」「出会う・つながる」という3つを軸として、活動を行ってまいります。

JCはまちづくりを通じて、ひとづくりを行っている団体で御座いますが、私たちの行いたいまちづくりとして、「若者が住み続けたいまちづくり」、「ひととひと、まちを繋げるひとづくり」という考えのもと、持続可能性のある地域づくりを実際にしていこうと考えています。

2022年の事業を振り返りますと、燕三条プロジェクトマッピングナイトという事業では約5万人の来場者を呼ぶことが出来ました。つばさんキャンドルナイトでは地域の子供たちと親御さん100名の参加者より私たちの目指す未来に共感いただいたと思っております。

また、新潟県異業種交流センター県央支部(NIKS)の県央支部長小林吾郎先輩をはじめと致します先輩方と一緒に、これまでも協働事業という形で、大変多くの来場者をお招きしての講演会を開催させていただいております。

さて、改めてになりますますが2023年度は「調和と情熱」をスローガンに掲げさせていただきました。この調和の意味するところは、昨今の社会情勢にあるような大きな環境の変化に対応し、今まさに青年会議所らしく、さまざまな場面において議論を生み出し、組織と地域との調和を目指していくことに他ありません。そして、これからの未来をつくるために、さまざまなことに挑戦するための「情熱」が必要不可欠であると考えます。私たち青年世代は誰しものが、何かを変える力を秘めています。私たちが主体性をもって運動を起こし、そこに多くの共感が集まれば、必ずやより良い未来に繋がると信じています。

2023年度は4つの委員会を設けております、前半は対内会員向けの学びの機会を例会という形で実施し、知識や意識の共有を行いました。そこから中盤戦では対外事業担当の委員会が、市民や対象者を定めて対外向けの事業を行っていくように計画を致しました。

1月には来賓をお招きしての賀詞交歓会を開催しました。両市市長をはじめ、顧問や相談役、また関係協力団体の皆様にお声かけさせていただき、新年例会として開催しております。当日は新年らしい開運くじ引きなどして盛り上がりました。

2月には会員拡大のスタートと致しまして、LOMメンバー全員と入会候補者としてのオブザーバー40名を集めて開催致しました。冒頭には交流を促すために簡単なテーブルゲームを交えて、遊びを入れながらスタートしました。そこから数名のメンバーを入会に導きました。年初より、もう一度100名以上の組織を目指して欲しいということで動きだしましたが、会場で100名の景色をみんなで共有することが出来ました。やはり活気がありますし、たくさんの人との繋がりが出来て良い経験が出来ました。

3月には対外事業としまして、公開討論会の開催がありました。新潟県議会議員選挙ということで、三条市・燕市の県議会議員の立候補者、全員から登壇いただくことが叶いました。燕市の柴山県議、

三条市の河原井県議も燕三条JCのメンバーで御座います。討論会の公平性を守るためにも、リンカーンフォーラム様に討論会のコーディネーターを依頼致しました。

他にもさまざまな事業を行って参りましたが、大きな対外事業となりました、新潟県異業種交流センター県央支部様との協働事業となります、石原良純氏をお招きして、市民を対象に「ともに助け合う、共助の意識について学ぶ講演会」を6月に開催しました。日頃より顔の見える関係性を築いて欲しいということメッセージとして開催しました。こちらには約1,000名もの来場者にお越しいただくことが出来ました。会場は地場産業振興センターの多目的大ホールで行いました。

続く6月例会には三条市立大学の学生さん、そして地域の企業様とのパートナーシップを築いた、燕三条若者・未来・ゆめづくり大学という事業を実施し致しました。こちらの事業では企業と学生とが商談ブースのような形でマッチングを図り、この先に展開していく事業ではありますが、一緒になって商品開発を行う、そのきっかけづくりと致しました。若者と一緒にこのまちの産業の未来を考えるため、SDGSやカーボンニュートラルという視点を含み、環境に配慮した持続可能性のあるものづくりを展開していきます。その成果がこれからアウトプットされます。どちらの事業も三條新聞様や新潟日報様をはじめ、多くのメディアの皆様に取り上げていただきました。

7月には来年度の理事長候補者、魚兵の結城義博君が選出され、ここから2024年度に向けての準備が始まります。すでに次年度の委員会が今月よりスタートして参ります。今年度と次年度、会社における事業承継期間のようにも思いますが、そのどちらも大切な時期です。メンバーは大変かもしれないですが、一生懸命頑張って組織を作っていきます。

最後に、ここからの集大成に向けての事業になりますが、9月例会、現在鋭意構築中で御座います！そして10月例会、こちらはまだ現在鋭意構築中で御座います。JCでは審議可決前にチラシなどの資料等をお見せすることが出来ませんので、口頭でのご案内になってしまい、大変申し訳ございません。JCを知る先輩方には、まだ案件が通ってないのか・・・と、ご心配をおかけしてしまいましたが、すべては明日、燕三条青年会議所の理事会にて、JC

として行うべき事業かどうかの審議が行われます。野球は9回2アウトからと申します通り、青年らしく情熱を燃やし、「根拠の無い自信」をもって、しっかりとそれぞれの委員会が着地出来るように、“全員野球”で精一杯、頑張って参りますので、今後ともどうぞご支援、ご協力のほどを宜しくお願い申し上げます。

審議前とはいえ、ほんの少しになってしまいますが、事業の内容をご説明させていただきます。JC誕生の日という対外事業を、Tsubamesanjo, Japan Fesとパートナーシップを築いて、フェスの会場内にブース出展致します。この事業、実際には布石とな

る事業が御座いまして、先ほどご報告を致しました学生と企業と一緒に作り上げた夢を、当日はこちらの会場物販にて販売も行っていきます。会場には本当に多くの若者が参加して参りますので、その多くの若者にこの地域の良さと、これからの未来を感じ取ってもらえるよう、取り組んで参ります。

燕三条JCの新しいビジョンとなります「若者が住み続けたいくなるまちづくり」、「ひととひと、まちを繋げるひとづくり」をこれからも行っていきます。ぜひ皆様方からの引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますこと、お願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

調和と情熱

2023年度スローガン 「調和と情熱」

2023年度一般社団法人燕三条青年会議所
理事長 野崎寛行

調和と情熱

青年会議所の三信条

トレーニング（個人の**修練**）
サービス（社会への**奉仕**）
フレンドシップ（世界との**友情**）

調和と情熱

青年会議所とは

“明るい豊かな社会”の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。

青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意思によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。

調和と情熱

燕三条JCの誕生の経緯

1967年誕生 元々はお互いの地域で活動していた 1965年誕生

三条JC → 燕市と三条市の合併に向けて先んじて統合！ ← 燕JC

↓

1997年に設立 燕三条JC

燕三条市の実現に向けた運動を行ってきた！

調和と情熱

青年会議所とは

全国に679カ所の青年会議所
会員数 24,796名 (2023.1月時点)

全世界では124カ所の国及び地域に110の国家青年会議所があり、約17万人が国際的な連携をもって活動しています。

調和と情熱


燕三条JCの継続事業 ①

寺子屋つばさ100km徒歩の旅

2008年に実施 嘉瀬 一洋先章 → 移管 → 寺子屋つばさ100km徒歩の旅実行委員会

ロボコン

2006年に実施 丸山 光博先章 → 移管 → NPO法人ロボコンジャパンが実施



情熱と調和

燕三条JCの継続事業 ②

飛燕夏まつり

燕1000人みこし実行委員会・燕商工会議所・行政の連携 ← 参加


燕三条JC 地域を盛り上げたい!

三条まつり 昨年200周年!

若衆会が中心となって纏める ← 参加

燕三条JC 地域の伝統を守りたい!

その他の地域のまつりにも参加



情熱と調和

2022年の燕三条JCの活動

燕三条プロジェクションマッピングナイト

燕三条JCビジョンを紹介 → 5万人が来場

三条マルシェ × ツバメマルシェ 合同開催

つばさんキャンドルナイト

SDGsの観点で住み続けたいまちを → 100人以上が来場



情熱と調和

新しい燕三条ビジョン

Live in Tsubamesanjo City
～自分らしく住み続けられるまち～

情熱と調和

2023年度は4つの委員会

- まちづくり委員会
- ひとづくり委員会
- 組織づくり委員会
- 会員拡大委員会

対外事業

対内事業

情熱と調和

若者が住み続けたいくなるまちづくり

人口減少や少子高齢化等、抱えている地域課題には、まちの未来を担う若者が増えることで、良い未来を描くことができる。地域や業種・立場の枠を超えた連携で燕三条が一つになり、若者が住み続けたいくなるまちづくりを進めよう。

ひとつひとつ、まちを繋げるひとづくり

社会環境の変化に伴い、住民同士やまちとの繋がりの希薄化が進んでいる。日本や燕三条が持つ様々な魅力を通じ、ひとつひとつ、まちとの繋がりを強固にし、いっつも助け合える共助意識と、まちへの郷土愛を育むひとづくりを進めよう。

情熱と調和

JC誕生の日事業

10月28日
Tsubamesanjo, Japan Fes内にて開催!

Tsubamesanjo, Japan Fes

ものづくりのまち燕三条から新たなカルチャーを、音楽、ファッション、エンタメ、ものづくりのカルチャーを最高のエネルギーを注ぎ実現していくという理念の基立ち上がった「Tsubamesanjo, Japan Fes」。燕に変わりゆく地域やエンターテインメントを取り巻く環境の中であっても、「日本の三大アブゾウの宝庫である燕三条」である燕三条から今までに無い新たな視点から地域の魅力を変わらぬ世界へと届けるという志があります。届いては燕三条出身の若者が世界中で活躍し、燕三条のカルチャーが世界中で愛される未来を作り、燕三条の文化芸術や経済活動の発展へと繋がります。



10月のお祝い

◎会員誕生日

- 1日 渡部 宏さん
- 24日 佐野勝榮さん

◎夫人誕生日

- 3日 五十嵐幸子さん(晋三さん)
- 12日 早川雅美さん (滝徳さん)
- 14日 渡部千明さん (宏さん)
- 16日 相場尚子さん (弘介さん)
- 19日 渋谷笑美さん (政道さん)
- 19日 関 優香さん (義実さん)
- 29日 丸山有紀さん (鉄兵さん)

◎結婚記念祝

- 2日 石橋育於さん (久子さん)
- 3日 五十嵐晋三さん(幸子さん)
- 8日 梨本次郎さん (百合子さん)
- 10日 高橋 司さん (恵子さん)
- 17日 外山浩玲さん (弥生さん)
- 18日 関 義実さん (優香さん)
- 22日 斎藤真澄さん (千也子さん)
- 24日 松永一義さん (シゲミさん)
- 25日 田久保良さん (和紀さん)



10月の行事予定



三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ◆三条南RC 「第一例会」	3 ◆三条北RC 「IM報告会」 森 宏 会長	4 ◆三条RC 「IM報告」 吉井直樹 会長	5 ◆三条東RC 「会員卓話」 田村 亮 会員	6	7 米山 セミナー (新潟)
8	9 スポーツの日 ◆三条南RC 休会	10 ◆三条北RC 移動例会 「三條市立大学訪問」 (記帳できます)	11 ◆三条RC 「米山月間」 石黒良行 米山記念奨学委員長	12 ◆三条東RC 地区大会ゴルフ 大会のため休会 (記帳できます)	13	14
15	16 ◆三条南RC 「米山月間」 米山記念奨学生 ファン・ティ・ チュ・ナンさん	17 ◆三条北RC クラブ休会 (記帳できます)	18 ◆三条RC 18日(水)~19日(木) 「親睦旅行」 鎌倉~横浜 ~横須賀	19 ◆三条東RC 「米山奨学委員長 セミナー報告」	20	21 ライラ研修 (新潟)
22	23 ◆三条南RC 「職場例会」 於(株)坂謙 様 (記帳できます)	24 ◆三条北RC 「ライラ研修報告」 澗岡 茂 青少年奉仕委員長	25 ◆三条RC 「ライラ研修報告」 石倉政雄 青少年奉仕委員長	26 ◆三条東RC 「ライラ研修報告」 坂西哲昌 会員	27	28
29	30 ◆三条南RC 「財団月間」 地区ロータリー財団 補助金副委員長 木村 讓 様	31 ◆三条北RC 「地区大会 事前ミーティング」				

※ 近隣RC例会変更のお知らせ! (記帳できます)

記帳場所

- 加茂RC 10月19日(木) 夜例会
- 吉田RC 27日(金) 夜例会
- 分水RC 31日(火) 夜例会

加茂市産業センター
燕市吉田産業会館(10~15時)
新潟大栄信用組合本店入口(11~14時)

次週例会 10月4日 「IM報告」 吉井直樹 会長

次々週例会 10月11日 「米山月間」
石黒良行 米山記念奨学委員長

